

2022年各社の戦略

永大産業株式会社



代表取締役社長
枝園 統博 氏

明けましておめでとうございます。当社は、昨年改めて公表した中期経営計画「EIDAI Advance Plan 2023」に基づき、六つの基本方針に則した事業活動を展開してまいりました。計画の後半を迎える今年、それぞれの事業活動を一層推進させ、最終年度である2023年度での計画数値達成に向けて着実に歩みを進めてまいり所存です。特に「木質ボード事業の強化」

では、いよいよ今年、日本ノボパン工業株式会社との合弁で設立した、パーティクルボードの生産を行うENボード株式会社の新工場が操業を開始いたしますので、早期に商業生産に入れるよう取り組んでまいります。また、一昨年に譲り受けた関東住設産業の生産性をより向上させ、キッチン・洗面関連事業の強化拡大を図ってまいります。

一方、本年も引き続き、諸資材調達の不安定さが懸念されます。調達手段の見直しに限らず、生産及び物流手段含めて多元化を推進し、お客様に安心してご採用、ご発注いただける生産供給体制の構築に一層注力する所存です。しかしながら、諸資材の高騰においては、弊社の努力のみでは及ばない部分もございますので、適正価格への改定をお願いしています。お客様各位におかれましては諸事情をお汲み取りの上、何とぞご理解賜りますようお願いいたします。

木質ボード、住宅資材両事業を強化

木質ボード事業につきましては、今年から最新鋭の生産設備を擁するENボード株式会社のパーティクルボード生産工場が操業を開始いたします。まずは、JIS(日本工業規格)の取得に向けて順調に設備を稼働させるとともに、新たな用途向けの製品群の実機検証を進め、JIS取得後、早期にパーティクルボード製品群の拡販を図ってまいります。

住宅資材事業につきましては昨秋、天然木の意匠性や質感を最大限に生かし、抗菌・抗ウイルス加工を施した新しいフローリング「銘樹モクトーン」を発売いたしました。今年「銘樹モクトーン」を軸に、こうした付加価値の高いツキ板フローリングの拡販を目指してまいります。また、インクジェット印刷技術を応用した自他社のフローリングに色合わせが可能な「インクジェット階段」の本格的な市場投入と、正寸プレカット加工の生産性向上を図ることで、室内階段材の新規顧客獲得を推進してまいります。

加えて、ドア・収納製品群においては、昨年発売した「グランマジエスト」を中心としたハイエンド製品を拡販する一方、園舎など非住宅向けにもインクジェット印刷技術を取り入れた新製品を市場投入し、この分野でもシェア拡大に注力してまいります。



その床、天然より天然

銘樹 Mokutone
MEIJYU

木を活かし、よりよい暮らしを

EIDAI 永大産業株式会社
www.eidai.com

お客様相談センター ☎0120-685-110
受付時間 平日・土曜日 9:00~18:00
休業日 日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始

カネカケンテック株式会社



代表取締役社長
堀江 康則 氏

明けましておめでとうございます。この1~2年のコロナ禍に端を発した波紋は、ウッドショック等を引き起こしました。日本における感染者数が昨年末にかけて減少したのは、皆様の相対的に規律正しく真面目な性格によるものでしょうか。電車内でも街でも継続されているマスク着用が様々なウイルスの抑制にもつながり、今年が良い年となることを祈ります。

昨年11月にCOP26が開催され、日本では2030年に2013年度比△46%を更に△50%に向け挑戦する目標を掲げました。相当厳しいレベルですが、これまでZEHをリードしてきた大手ハウスメーカーとともに、ビルダー・工務店の皆様とも達成に向けて協力しながら進めていきたいと考えています。国は2050年脱炭素化に向けて制度の見直しを加速し、住宅性能表示制度では新たに等級5、更に等級6、等級7創設の検討がスタートしました。原油や燃料費が上がる今、省エネルギー住宅へ太陽光発電の搭載が当然となる時代もすぐそこに来ています。

弊社では省エネルギー住宅の更なる進化と普及に向けて、オールカネカで「太陽光発電システム『VISOLA®』」、「ノンフロン断熱材『カネライトフォーム®』」、「外断熱・二重通気工法®『カネカのお家®』」を推進してまいります。

オールカネカで省エネソリューション

「2050年カーボンニュートラル」を目指す中、地方自治体ではゼロカーボンシティへの取り組みが進み、住宅・建築物においても脱炭素社会の実現に向けた議論が繰り広げられています。その中で断熱等性能等級のZEH水準を上回る等級案が検討され、HEAT20ではG3基準が設定されるなど、断熱性能の底上げが図られています。お施主様の断熱への関心が高くなっている今、弊社では「効率的な省エネ対策へ有効な『カネライトフォーム®』と「切り屑を防ぎ工期短縮・廃材処理のコスト削減が期待できる『プレカット(床用断熱材割付システム)』」の提案を更に強化してまいります。また、グループ会社とともに、カネカのソリューションを使用した場合のZEH・HEAT20モデルを想定した「お家まるごと提案」カタログを刷新し、カネカの総合力を生かした提案も強化してまいります。

吸水・吸湿による性能の低下が起こりにくい『カネライトフォーム®』は、長期的に品質が安定した断熱材であり、パラダイムシフト時代においても大いに貢献していくものと考えています。本年も、皆様の省エネルギーと豊かな暮らしの創造に、鋭意取り組んでまいります。

ZEH、HEAT20など、ますます高まる断熱要求に対応する

高性能断熱材

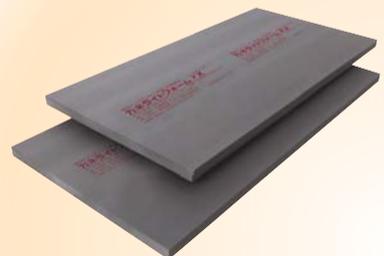
カネライトフォーム®

優れた断熱性能です

吸水・吸湿性がほとんどありません

ノンフロン化の実現

PRTR対象物質ゼロ



製造

株式会社 カネカ

販売(問い合わせ先)

カネカケンテック株式会社 住環境事業部

東日本営業部 TEL.03(3596)7011 〒100-0011 東京都千代田区幸町1-3-3

西日本営業部 TEL.06(6205)3621 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町4-4-10

カネライトフォーム

検索

KANEKA

カネライトフォーム®は、建材トップランナー制度対象製品(区分名:押出法ポリスチレンフォーム断熱材)です。

※「カネライトフォーム」は、株式会社カネカの登録商標です。